

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 両毛システムズ
 コード番号 9691 URL <http://www.ryomo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 秋山 力
 (氏名) 上山 和則

TEL 0277-53-3131

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,738	△11.6	△244	—	△227	—	△97	—
23年3月期第1四半期	1,967	13.9	△181	—	△163	—	△104	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △104百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △116百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△27.86	—
23年3月期第1四半期	△29.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,902	7,511	75.4
23年3月期	10,256	7,609	73.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,467百万円 23年3月期 7,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,292	△7.7	△348	—	△329	—	△183	—	△52.30
通期	10,175	4.9	29	△82.9	54	△75.3	28	△62.2	8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	3,510,000 株	23年3月期	3,510,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	11,035 株	23年3月期	11,035 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,498,965 株	23年3月期1Q	3,499,028 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災からの復興に向けたサプライチェーンの立て直しにより輸出や生産に係る経済活動には上向きの動きがみられるものの、先行きの不透明感を払拭する状態ではなく、設備投資の抑制や厳しい雇用情勢が依然として続いているものと思われま

す。情報サービス業界におきましては、震災の影響による企業の情報設備投資の抑制、電力使用制限への対応など、取り巻く経営環境は、より一層厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社におきましても東日本大震災発生による一時的な情報設備投資抑制の影響により売上高は1,738百万円（前年同期比△11.6%）となりました。

利益面においても、同様の理由により営業利益は△244百万円（前年同期は営業利益△181百万円）、経常利益は△227百万円（前年同期は経常利益△163百万円）、当四半期純利益は△97百万円（前年同期は四半期純利益△104百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

（公共事業セグメント）

公共事業セグメントでは、引き続き、地元自治体との協力を得て開発中の超次世代電子行政システム(商品名 G. Be_U)の上市を最重要課題に、営業体制の強化、複数自治体への導入体制の強化を図りましたが、受託計算業務の伸び悩み等により、売上高は943百万円、セグメント利益は14百万円となりました。

（民間事業セグメント）

民間事業セグメントでは、製造業向けビジネスが堅調に推移したものの、東日本大震災の影響により機器販売やソフトウェアプロダクト販売等の商談が一時的に停滞した結果、売上高は794百万円、セグメント利益は△48百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、当社子会社である㈱両毛データセンターについて、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態に関する分析

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,261百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円の減少となりました。これは主に、売掛金の回収により得た資金を短期借入金の返済、買掛金等の支払や無形固定資産の開発投資に充てた事等によるものであります。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は5,640百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円の減少となりました。これは主に、超次世代電子行政システム(商品名 G. Be_U)への開発投資によりソフトウェア仮勘定が増加しましたが、1年以内に満期の到来する債券等を流動資産に振替えた事等によるものであります。

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,475百万円となり、前連結会計年度末に比べ321百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金及び買掛金が減少した事等によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は915百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円の増加となりました。これは主に、リース債務が増加した事等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,511百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益が△97百万円となったことにより利益剰余金が減少した事等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ424百万円増加し、また、当第1四半期連結累計期間より、㈱両毛データセンターについて、重要性が増したため連結の範囲に含めた事に伴い、資金が70百万円増加し977百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少がありましたが、売上債権の回収等により985百万円の収入（前年同期は150百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、超次世代電子行政システム(商品名 G.Be_U)への開発投資による無形固定資産の増加等により238百万円（前年同期比△275百万円）の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済及び配当金の支払等により323百万円（前年同期比＋170百万円）の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月通期の業績予想につきましては、電力使用制限令発動による15%の電力使用制限への対応、円高の進行など景気の先行きには依然として不透明な要素が多く、現時点において修正はありません。

なお、上記業績予想は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいておりますが、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における内外の状況変化により、実際の業績数値が予想の数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、「法人税等調整額」は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	663,759	717,353
受取手形及び売掛金	1,929,407	706,539
有価証券	256,719	757,150
たな卸資産	421,118	612,304
その他	1,309,876	1,469,199
貸倒引当金	△376	△702
流動資産合計	4,580,505	4,261,845
固定資産		
有形固定資産	878,200	971,391
無形固定資産		
ソフトウェア	2,851,248	2,736,123
ソフトウェア仮勘定	87,907	367,034
その他	158,139	158,074
無形固定資産合計	3,097,294	3,261,232
投資その他の資産	1,700,609	1,408,202
固定資産合計	5,676,105	5,640,826
資産合計	10,256,610	9,902,672
負債の部		
流動負債		
買掛金	547,923	294,584
短期借入金	280,000	—
未払法人税等	16,077	13,110
賞与引当金	210,692	379,441
受注損失引当金	47,144	65,375
その他	695,606	723,417
流動負債合計	1,797,444	1,475,929
固定負債		
その他	849,596	915,238
固定負債合計	849,596	915,238
負債合計	2,647,041	2,391,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,966,900	1,966,900
資本剰余金	2,453,650	2,453,650
利益剰余金	3,161,500	3,072,053
自己株式	△8,513	△8,513
株主資本合計	7,573,536	7,484,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,624	△16,590
その他の包括利益累計額合計	△12,624	△16,590
少数株主持分	48,656	44,004
純資産合計	7,609,568	7,511,504
負債純資産合計	10,256,610	9,902,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,967,104	1,738,055
売上原価	1,637,944	1,532,072
売上総利益	329,159	205,982
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	203,273	214,588
賞与引当金繰入額	50,485	43,846
その他	257,311	191,843
販売費及び一般管理費合計	511,070	450,277
営業利益又は営業損失(△)	△181,910	△244,294
営業外収益		
受取利息	5,053	3,398
受取配当金	6,207	5,943
受取賃貸料	48,584	2,954
その他	5,927	6,038
営業外収益合計	65,773	18,335
営業外費用		
支払利息	243	429
賃貸収入原価	46,399	1,268
その他	1,147	335
営業外費用合計	47,790	2,033
経常利益又は経常損失(△)	△163,928	△227,993
特別利益		
固定資産売却益	65	10
特別利益合計	65	10
特別損失		
固定資産売却損	191	47
固定資産除却損	309	113
投資有価証券評価損	17,727	—
過年度損益修正損	6,592	—
その他	—	7,250
特別損失合計	24,820	7,410
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△188,682	△235,394
法人税等	△84,286	△134,670
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△104,395	△100,723
少数株主利益又は少数株主損失(△)	332	△3,226
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104,728	△97,497

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△104,395	△100,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,507	△3,965
その他の包括利益合計	△12,507	△3,965
四半期包括利益	△116,903	△104,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,236	△101,462
少数株主に係る四半期包括利益	332	△3,226

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△188,682	△235,394
減価償却費	31,955	36,001
無形固定資産償却費	17,364	157,338
前払年金費用の増減額(△は増加)	22,788	18,652
賞与引当金の増減額(△は減少)	198,834	156,348
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,139	18,231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△129	△2
受取利息及び受取配当金	△11,261	△9,341
投資有価証券評価損益(△は益)	17,727	—
支払利息	243	429
為替差損益(△は益)	39	22
固定資産売却損益(△は益)	125	36
固定資産除却損	309	113
売上債権の増減額(△は増加)	735,537	1,235,666
たな卸資産の増減額(△は増加)	△160,265	△191,185
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△140,362	36,881
仕入債務の増減額(△は減少)	△602,613	△399,425
未払費用の増減額(△は減少)	24,813	20,136
その他の流動負債の増減額(△は減少)	73,756	83,433
その他の固定負債の増減額(△は減少)	80,574	52,700
小計	103,896	980,643
利息及び配当金の受取額	14,352	11,949
利息の支払額	△187	△314
法人税等の支払額	△268,865	△6,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	△150,803	985,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△16,007	—
有価証券の売却による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	△30	△30
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△11,652	△7,324
有形固定資産の取得による支出	△89,252	△21,972
無形固定資産の取得による支出	△397,106	△309,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514,048	△238,483
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△80,000	△280,000
自己株式の取得による支出	△10	—
配当金の支払額	△69,980	△41,987
少数株主への配当金の支払額	△3,048	△1,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,039	△323,235
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△817,891	424,272
現金及び現金同等物の期首残高	1,813,790	482,714
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	70,103
現金及び現金同等物の四半期末残高	995,899	977,091

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	民間事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,030,772	936,332	1,967,104	—	1,967,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,030,772	936,332	1,967,104	—	1,967,104
セグメント利益又は損失(△)	122,907	△10,497	112,409	△294,320	△181,910

(注) 1 セグメント利益の調整額△294,320千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△41,605千円及び全社費用△252,714千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	民間事業			
売上高					
外部顧客への売上高	943,630	794,424	1,738,055	—	1,738,055
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	943,630	794,424	1,738,055	—	1,738,055
セグメント利益又は損失(△)	14,659	△48,787	△34,127	△210,167	△244,294

(注) 1 セグメント利益の調整額△210,167千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△61,331千円及び全社費用△148,835千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。